



松本田んぼ花摘み会

5月8日(日)に西区櫛谷町松本の直売所ひまわりショップ横駐車場で、松本NGKグループ主催の「田んぼ花摘み会」が開催されました。

松本NGKグループは環境にやさしい稲作に取り組む地元農家グループです。同グループは減農薬・減化学肥料での稲作に取り組んでおり、菜の花・ポピー・アンジェリアなどを緑肥としたブランド米「菜の花米」の生産・販売を行っています。

毎年春になると、これらの緑肥作物が満開の花を咲かせます。

当日は約 2000 名の来場者の方々に田んぼに咲き誇るポピー、菜の花などの花を自由に摘んでいただきました。



アライグマ捕獲わなの貸出しについて

アライグマ(ヌートリア)捕獲用わなの貸出しは、各連絡所等でも行っておりますので、ご利用ください。

(必ず事前に電話で在庫を確認してください)

【電話番号】

北区：山田連絡所 581-1001	有馬連絡所 904-0081
道場連絡所 985-2381	八多連絡所 982-0002
大沢連絡所 954-0301	長尾連絡所 986-2581
淡河連絡所 959-0131	

西区：西区役所(玉津地区) 929-0001(代)	
伊川谷連絡所 974-0001	押部谷連絡所 994-1001
神出連絡所 965-1001	岩岡連絡所 967-1001
櫛谷連絡所 991-1001	平野連絡所 961-2001

神戸の農業アンケート調査④

27年1月~2月に実施した「2015年農業センサス」と併せて行ったアンケート調査の結果第3弾についてご報告します。

(数字は、全体のうちの割合です)



Ⅲ 今後の農業施策について

16. 6次産業化・農商工連携について

- ①「興味はない」46%
- ②「興味はあるが、単独では取り組まない」28%
- ③「興味があるので今後検討していきたい」7%

Ⅳ 今後の農村地域活性化対策について

17. 神戸の農村地域を維持するための必要なこと

- ①「兼業農家に対する支援」48%
- ②「公共交通機関の利便性向上」30%
- ③「子育て・教育環境の整備」27%

18. 地域活性化に向けた地域ぐるみで取り組む会合等への参加について

- ①「時間があれば参加したい」44%
- ②「わからない」27%
- ③「参加したくない」11%

職員人事異動

転入

(ふる里振興係)	藤本勝 村井泰信
(生産振興係)	則光紗絵子
(畜産振興係)	武田晴香

転出

(ふる里振興係)	松本捺美
(畜産振興係)	前川遥



世界の人々が
食を求めて集う街



「食都神戸 2020」構想の推進

神戸市では、平成 27 年度から、「食都神戸 2020」構想を掲げ、農漁業をはじめとした「食ビジネス」全体の活性化を目指す複合的な事業を展開し、世界に誇る食文化の都の構築をすすめています。

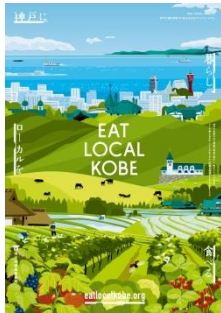
ローカルプログラム

(1)「食都神戸」推進会議の設立

「食都神戸 2020」構想の実現のため、神戸市、農漁業者、食事業者、メディア、大学等で推進会議を組織し、事業の企画立案や実行を行います。将来的には、都市部でのフラッグシップショップ（旗艦店）の開設を目指します。

(2)EAT LOCAL KOBE（イートロカウバ）

EAT LOCAL KOBE（神戸産を食べよう）をスローガンにウェブサイトやリーフレットを活用して、神戸らしいデザインで農漁業に関する情報を発信します。



(3)ファーマーズマーケット

平成 27 年度から東遊園地でファーマーズマーケットを開始しました。平成 28 年度は、春から秋にかけて、年間 30 回の開催を予定しています。毎週土曜日の朝は、東遊園地で地元産の朝ごはんを食べて、地元産のお野菜を買っていただくことで、「地産地消」のライフスタイル化を図ります。



(4)KOBE にさんがろく PROJECT

神戸の若者・農漁業者・企業との連携により、新たな商品づくりや新たなネットワークづくりをすすめています。



グローバルプログラム

(1)神戸産農水産物の海外展開

神戸市、JA 兵庫六甲、神戸市漁協等で構成する「食都神戸」海外展開促進協議会が中心となり、世界規模の食品見本市「香港 FOOD・EXPO」への出展や、香港やシンガポール、上海等での「神戸フードフェア」の開催など、農水産物をはじめとした「神戸の食」の世界へのプロモーションを行うことで、輸出の促進や外国人観光客の獲得につなげます。



←2015 年 8 月
香港 FOOD EXPO
出展の様子

2016 年 3 月 →
「神戸の食フェア in
香港」での展示



(2)食に関する世界機関との連携

食に関する世界的ネットワークを有する機関と連携し、世界機関が発行する食の情報誌への掲載や、世界の食の専門家との人材交流など、「神戸の食」の世界への発信と神戸独自の食の確立に向けた取り組みをすすめます。

(3)アグラインバウンドの推進

神戸の新たな観光農業の展開を図るため、JA 等関係団体等と連携し、市内観光農業の海外に向けた広報・PR や観光農園をめぐるツアー企画、6 次産業化（お土産）の検討、モデル農園の設置、多言語表記による案内板の整備等に取り組めます。